



学校だより

《学校教育目標》 (知) 主体的に学ぶ生徒
(徳) 正しく判断できる生徒
(体) 心身を鍛える生徒
<No. 9> 平成30年12月3日

さいたま市立白幡中学校

〒336-0022 さいたま市南区白幡 2-18-13

TEL048-861-3203 (学校)
866-5789 (相談室)
<http://shirahata-j.saitama-city.ed.jp>

師走を迎えて

校長 今溝 良司

カレンダーも今年最後の月になり師走を迎えました。旧暦の月々の名称(和風月明)^{わふうげつめい}(睦月・如月・弥生・卯月・皐月・水無月・文月・葉月・長月・神無月・霜月・師走)は今の時代日常的に使うことは少なくなりましたが、師走は一年の締めくくりや年越しの準備で慌ただしさを表す言葉として様々な場面で耳にします。先日、「十二日まち」の打ち合わせ会が岸町小学校で行われました。当日は地域の方々やPTAの皆さんが手分けをして本部の設営や運営に当たっていただきます。お手数をおかけしますがよろしく願いいたします。

「十二日まち」は、調神社(つきじんじゃ・つきのみやじんじゃ)とその周辺地域で明治時代から続く歳末市で、歴史的には明治25年頃に始まったといわれ、年の暮れに神棚や熊手をはじめとする縁起物、新年の飾り物や正月用品を売る歳末市(大歳市)といわれ、調神社の境内や調公園、旧中山道沿いには、熊手や神棚などの縁起物や、食べ物、飲み物などを売る店、金魚すくいに射的など、約1000店に上る露店が立ち並び、平日でも夜遅くまで大勢の人で賑わいます。一年を振り返り、清々しい気持ちで新年を迎える準備を早々と進めたい気持ちもありますが、今月の全校三者面談を前に緊張している生徒も多いのではと思います。学年に応じ話題は違いますが、担任の先生からの話を聞くだけではなく、是非、言葉のキャッチボールをお願いいたします。振り返り→課題把握→自己決定→実践へとつなげる主人公は生徒の皆さん自身ですからね。

年が明けて1月には、1年生は「未来くるワーク職業体験」、2年生は「館岩自然の教室」3年生は私立高校の受験を控えています。これまで重ねてきた準備や付けてきた力を十分に発揮できるよう特に体調管理には注意をしてください。

今年も学校行事や部活動、生徒委員会活動をはじめ本当に多くの分野での白中生の活躍には目を見張るものがありましたが、先月のマラソン大会での取り組みがとても素晴らしかったことを思い出します。開会式で廣澤PTA会長からの激励、約30名の保護者の方々の走路員のお手伝いをいただく中、復活後2回目となるマラソン大会が行われました。レッズランドでの野外走は白幡中周辺では味わえない解放感と個々の力を振り絞って走り切る姿があり、達成感や充実感に満ちた笑顔がありました。本当によく頑張れました。マラソン大会だけではなく、“歯を食いしばって頑張る”経験は必ずや成長を手助けしてくれることでしょう。